

視野を広げて、社会に羽ばたく先輩たち

人間を見つめる学びを通して、自分自身を知る。その経験は自らの可能性を広げることにつながります。



就職が決まった先輩

ゼミでの研究を通し、
情報分析力や多角的な
視点が身についた。

幸 尚吾さん
神戸市立六甲アイランド高等学校出身
内定先／株式会社トーカイ

宗教文化学科では、仏教だけでなくさまざまな宗教の歴史や文化に触れ、宗教は身近な存在であることを再認識できました。ゼミでは、フィールドワークを中心に祭について研究。現地を訪ねることで文献では知り得ない情報や体験を得た上、そこでつながった人の輪は大きな財産になりました。また、情報分析力や多角的な視点も身についた

と思います。ゼミの学びで祭に興味を持ったことから地域に密着した仕事に就きたいと考え、就職活動では業種を絞らず多くの企業を訪問。中でも、ヘルスケア分野へのさまざまなサービスで地域の人々の暮らしを支える企業に興味を持ち、入社を決めました。お客様との対話を大切に、みんなが住みやすい地域づくりの一端を担っていきたいです。



社会で活躍する先輩

宗教文化学科での学びを
外国人のお客様への
対応に生かしています。

木村 美里さん
三重県立四日市西高等学校出身
勤務先／フロンティア観光株式会社
2019年3月卒業

宗教を通して物事を見るのが、宗教文化学科の学び。アニメやゲーム、コスプレ文化など、さまざまな分野について、宗教を通して考えることができます。ゼミでは、宗教を媒介に自分の好きなモノやコトを深く研究。論文にまとめ発表することで、伝えたいことを明確にする力が身につき、採用試験の面接に生かすことができました。そして観光業界に

就職。現在は旅館のフロントスタッフとして勤務し、お客様のお出迎えや観光のご案内などおこなっています。外国人のお客様の中には、宗教的理由から食事などに制限のある方もいらっしゃいます。限られた条件で最大限、日本の文化を楽しんでいただけるよう工夫する中、宗教文化学科での学びが



社会で活躍する先輩

国際情勢の影響を受ける
金融業界で役立つ、
多様な宗教への深い理解。

剣持 輝造さん
愛知県・私立星城高等学校出身
勤務先／豊田信用金庫
2019年3月卒業

坐禅の実習などユニークな講義が多かった宗教文化学科。多様な背景を持つ個性的な学生も多く、学びや仲間との交流を通じ密度の濃い学生生活を送りました。また、4年間の学びの中で宗教への理解を深めたことで、物事を多面的に捉えられるようになったと思います。こうした素養は、国際情勢の影響を大きく受ける金融業界で仕事をする上

で役立つはず。実際、多角的な視点や柔軟な考え方が評価され、志望した金融機関の内定獲得につながりました。新入職員として求められる姿勢も、宗教の歴史や経典について学ぶうち自然に会得できたと感じています。今後は、金融に関する高度な知識を身につけて人々の生活や企業の成長をサポートし、地域で頼られる職員をめざします。

取得可能な資格

- 中学校教諭1種免許状(社会・宗教)
- 高等学校教諭1種免許状(地理歴史・公民・宗教)
- 図書館司書
- 学校図書館司書教諭
- 博物館学芸員
- 社会教育主事

曹洞宗宗内資格

□ 曹洞宗宗門教師資格

曹洞宗寺院の子弟は宗教文化学科を卒業し、本山安居などを経ることで2等教師の資格が取得できます。

□ 本山修行

卒業後、大本山永平寺・大本山総持寺、各地の専門僧堂に安居すれば、宗門の規定による資格を得ることができます。

□ 特殊安居

所定の科目の単位を修得し、特殊安居を2回以上終了すれば、曹洞宗教師資格(2等教師)の資格が取得できます。

就職実績

- 明星食品
- セキスイハイム東海
- 住友不動産販売
- 豊田信用金庫
- 蒲郡信用金庫
- トヨタカローラ名古屋
- 東海マツダ販売
- トヨタL&F中部
- あいち尾東農業協同組合
- あいち海部農業協同組合
- クリナップ
- ファミリーマート
- トランコム
- 飛鳥村役場
- 愛知県警察本部
- 大同学園(事務専任職員)
- 芥田学園浜松修学舎高等学校
- 中部大学第一高等学校

(過去3年／一部抜粋)





CALENDAR

1 JAN



1 17
2 18
3 19
4 20
5 21
6 22
7 23
8 24
9 25
10 26
11 27
12 28
13 29
14 30
15 31
16

【お正月】
門松は年神様を家に迎え入れる目印、鏡餅はお供えです。「年」とは稲の実りのこと。農耕中心の日本では、1年のはじめに豊作を祈って年神様をまつる文化がありました。それがお正月の風習として、今も受け継がれています。

日本の一年には 宗教が 息づいている。

宗教や文化を学ぶことは
堅苦しいものでも、難しいものでもありません。
わたしたち日本人は、知らず知らずのうちに
宗教や文化と関わりあいながら暮らしているもの。
まずは身近にある、宗教や文化に気づくこと。
そこから、幅広く豊かな学びの世界が広がります。

CALENDAR

4 APR



1 17
2 18
3 19
4 20
5 21
6 22
7 23
8 24
9 25
10 26
11 27
12 28
13 29
14 30
15
16

【花祭り】
4月8日の花祭りは、お釈迦様の誕生日を祝う仏教行事。龍が天から香湯を注いだという伝説に由来し、「灌仏会」とも言われます。さまざまな花で飾った花御堂の中に、天と地を指した誕生仏をまつり、甘茶をかけて祝います。

CALENDAR

10 OCT



1 17
2 18
3 19
4 20
5 21
6 22
7 23
8 24
9 25
10 26
11 27
12 28
13 29
14 30
15 31
16

【秋祭り】
秋祭りは、その年の収穫に感謝しお祝いする神事。神様が乗っているお神輿を、皆でワッショイと声をかけ合いながら担ぎます。神様をのせて集落を巡ったあとは、神様はお宮に還り、ふたたび鎮座されます。

CALENDAR

12 DEC



1 17
2 18
3 19
4 20
5 21
6 22
7 23
8 24
9 25
10 26
11 27
12 28
13 29
14 30
15 31
16

【クリスマス】
本来はイエス・キリストの降誕祭。日本では子どもたちがサンタクロースのプレゼントを待ち望み、信仰に関係なくクリスマスツリーを飾り、デコレーションケーキやチキンを食べて楽しく過ごす日となっています。

興味に合わせて選択可能。世の中を面白くする3つの学び

宗教文化分野

祭り、神話、アニメや
都市伝説まで
幅広い視点で宗教を紐解く。

宗教文化分野では、世界に広がるさまざまな宗教文化について、多彩な視点から学びます。世界の動向を宗教から理解することや、サブカルチャーも研究の対象になります。自分の興味に合わせてとことん研究することで、学びの醍醐味を味わえます。

STUDENT'S VOICE

PICK UP
「宗教と民俗文化」



濱田 珠実さん
三重県立
いなべ総合学園高等学校出身

多様な民俗文化に触れ
日本を再発見。

現代に根付いた宗教行事について、神道や仏教などさまざまな宗教・宗派から総合的に学びます。多様な民俗文化に触れられるのが一番の魅力。同じ日本でありながら時に懐かしさを感じたり、伝統的な慣習を知ったり、新たな発見に満ちています。講義では自身のテーマを発表する機会もあり、プレゼンテーション力も養えると思います。

仏教文化分野

優れた美術や建築に
触れながら、アジアに
息づく仏教文化を学ぶ。

アジアを中心に広がる仏教の文化を、多角的に追求します。仏教の開祖である釈迦の生涯、日本の神道や中国の道教・儒教との比較、仏像彫刻や仏教画、寺院建築など幅広い角度から、仏教思想の特質を明らかにしていきます。

STUDENT'S VOICE

PICK UP
「現代社会と仏教」



近藤 海太さん
愛知県
私立同朋高等学校出身

仏教への理解を
現代社会に生かしたい。

「仏教」を深く掘り下げ、その根本にあるものを学ぶ仏教文化分野。現代社会における仏教をテーマにした講義では、時代を少しずつさかのぼりながら、仏教誕生から現在に至るまでの出来事を詳しく学んでいます。日本に深く根付く宗教への理解を現代社会に生かせる方法を考えながら、さらに学びを深めていきたいです。

禅文化分野

現代社会にも通じる
「禅の教え」。その思想や
歴史を専門的に研究。

この分野では、現代社会でも受け入れられている禅の思想、歴史や文化について総合的に学びます。禅の影響が色濃い茶道を中心に、芸術面からもアプローチ。坐禅実習を含め、知識だけでなく体験による深い理解をめざします。

STUDENT'S VOICE

PICK UP
「坐禅の実習」



下山 慶之さん
愛知県立
名古屋南高等学校出身

坐禅を通して
集中力を養った。

仏教の開祖である釈迦をはじめ、歴代の高僧たちの教えや考えを通じて新たな発見があり、自身の考えがより洗練される。また、禅の思想を学ぶことにより人間的に成長できる。それが禅文化分野の学びの魅力です。禅宗の修行の中心である坐禅を実際におこなう講義では、日常生活とかけ離れた貴重な体験を通じ、集中力が身につきました。

こんなところが

宗教文化
の魅力

01 貴重本のラビリンス!学科専用の資料室

専門書や資料集、専門雑誌など数千冊におよぶ文献を網羅した、学科専用の資料室があります。この資料室は各教員の研究室に面しているので、資料の内容に関する指導を受けることができます。



宗教や文化に関する資料や文献は、東海地方トップクラスの所蔵量を誇る。

02 キャンパス内の坐禅堂で禅の世界を体験!

「坐禅の実習」は、曹洞宗の宗門大学である本学ならではの実習科目。大学内の坐禅堂で曹洞宗の規律に基づく本格的な坐禅に取り組みます。禅や仏教に対する理解を深めたい人におすすめの実習です。



日進キャンパスにある坐禅堂は、いつでも静寂に包まれている。



毎年8月に1泊2日で行われる、曹洞宗大本山永平寺での参禅会。

先生からのメッセージ

思索した時間が
社会を生き抜く
大きな力になる

小林 奈央子 先生

世界の宗教や宗教にまつわる文化を学ぶことで、人生を見つめる機会がぐんと増えます。何千年の間受け継がれ、先人が命をかけて説いた教えには「生きるヒント」がたくさん詰まっています。授業では、「生と死」、「異なる宗教がどうしたら平和的に共存で

きるか」など、日常生活ではあまり深く考えることのないテーマについて皆で議論することもあります。議論を通して思索した時間が、あなた自身を含めた人に対する理解を育みます。また、社会に出て迷いが生じたときには、あなたを導く大きな力になりますよ。

